大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第40週(9月28日~10月4日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ 増加」

第40週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は697例であり、前週比12.2%増であった(ただし、前週の報告の解釈については、連体による医療機関の診療実日数と受診者の減少を考慮する必要がある)。昨年同週比69.3%減(2019年第40週2,274例)と少ない状況である。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.76、0.48、0.45、0.40、0.21であった。

感染性胃腸炎は前週比9%増の343例で、南河内2.81、大阪市南部2.59、中河内2.32、泉州2.25、大阪市北部2.00である。

ヘルパンギーナは54%増の94例で、大阪市南部1.06、南河内1.00、泉州0.75であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は21%増の88例で、大阪市北部0.86、北河内0.81、大阪市南部0.76である。 咽頭結膜熱は9%減の40例で、大阪市北部0.36、大阪市東部0.33、北河内0.31であった。

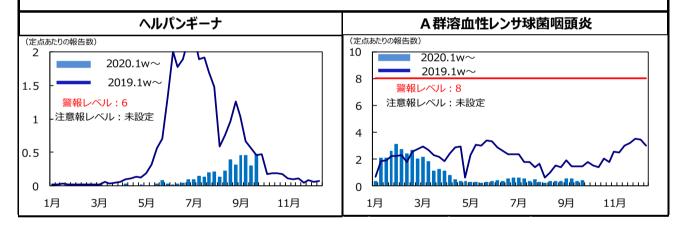


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年第40週9月28日~10月4日)

第40週 の順位	第39週 の順位	感染症	2020年 第40週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第40週の 定点あたり 報告数	2020年第40週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	1.76	9%増	3.27	10-14歳_14%			
2	4	ヘルパンギーナ	0.48	54%増	0.45	2歳_34%			
3	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.45	21%増	1.47	10-14歳_15%			
4	3	突発性発しん	0.40	16%増	0.41	1歳_44%			
5	5	咽頭結膜熱	0.21	9%減	0.35	1歳_45%			
参考	_	インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.02	_	0.31	1歳-2歳_40%			

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第40週のコメント

~日本紅斑熱~ 大阪府では、2020年は40週までに8例の報告があり、過去4年間同時期と比較して多い

全数把握感染症

日本紅斑熱

日本紅斑熱は、紅斑熱群リケッチアの一種 Rickettsia japonica を起因病原体とし、野山でマダニに刺咬されることにより感染する。媒介ダニの活動が活発化する4月~10月に発生し、特に9月、10月は多い。自然界で保菌あるいは感染する動物として、げつ歯類、野生のシカ、イノシシなどがあげられる。

潜伏期は2~8日であり、頭痛、発熱、倦怠感を伴って発症する。発熱、発しん、刺し口が主要三徴候であるが、必ずしも、刺し口があるとは限らない。発しんは、体幹部より四肢末端部に強く出現し、検査所見では、肝逸脱酵素の上昇、血小板の減少が認められる。治療には、抗菌薬投与が効果的であり、第一選択薬はテトラサイクリン系の抗菌薬である。また、ニューキノロン系抗菌薬が有効であるとの報告もある。β-ラクタム系の抗菌薬は全く無効である。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

日本紅斑熱

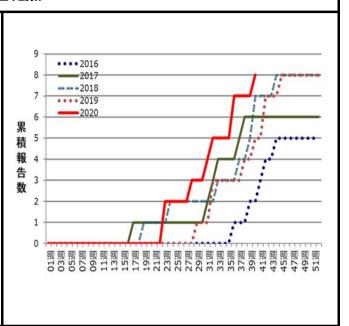


表 2. 大阪府全数報告数(2020年第40週9月28日~10月4日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】発生動向調査> 全数報告 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2				1				1	115
4類感染症	日本紅斑熱	1				1					8
4 規念未定	レジオネラ症(肺炎型)	1								1	79
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4						3		1	111
	後天性免疫不全症候群	1								1	77
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	87
5類感染症	水痘(入院例)	1		1							9
	梅毒	6	1					1		4	680
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				1					16
	風しん	1	1								7
指定感染症	新型コロナウイルス感染症 362					10,83					
 結核	結核 新登録患者数: 112名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 40名)										
(2020年8月分)	(2020年8月分) (府内累積報告数 976名、内 肺・喀痰塗抹陽性 355名)									生 355名)	

(2020年10月6日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の集計は、9月28日から10月4日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。